平成２０年２月６日

各　　位

会 社 名　　あすか製薬株式会社
代表者名　　取締役社長　山口　　隆
(コード番号　４５１４　東証第一部)
問合せ先　　法務広報部長　小松　　哲
(ＴＥＬ．　０３－５４８４－８３６６)

新生産体制とホルモン固形製剤製造委託

当社は、経営資源の効率化、集中化による強固な生産体制の構築を目的とした取り組みとして、現状の西東京工場およびいわき工場の 2 工場を、いわき工場に統合することを決定し、その具体化に着手しております。また、当社と秋山錠剤株式会社（本社 東京都品川区 社長 秋山泰伸）は、当社ホルモン固形製剤の全てを秋山錠剤が設立する製造受託新会社に製造委託することに合意し、製造設備の専用化を図りますので、下記のとおりお知らせいたします。

記

１．いわき工場新棟建設計画（概要）

(1) カプセル剤を中心にした医薬品の製造棟と倉庫棟を建設する（地上 4 階建て、総床面積約 11,800 ㎡、設備投資額 約 45 億円）。

(2) 年間約 20 億カプセルの生産能力と 2,000 パレットの保管能力を有し、可能な限りの自動化と日米欧 3 極対応の実現を目指す。

(3) 環境問題への取組みを徹底し、ISO14001 に対応する。

(4) 建設の着工は 2008 年 4 月とし、生産稼動開始は 2010 年 4 月を目標とする。

新棟建設計画が順調に進んだ場合、西東京工場は 2010 年 3 月には閉鎖をいたします。

２．ホルモン固形製剤の製造委託（製造設備の専用化）

チラーヂンを初めとする当社ホルモン固形製剤は、当社の歴史の中で長い間重要な位置を占め、当社の基盤を築くとともに、医療現場で人々の健康に大きく貢献しております。しかし、その薬効成分が微量でも高い生理活性をもつため、品質確保（他の医薬品との交叉汚染の防止）、労働安全衛生および環境保護の観点から、日米欧の 3 極において、製造設備を専用化する機運が高まっています。

当社は、ホルモン固形製剤の製造設備について検討を行った結果、日米欧 3 極対応の先駆的な製造設備を取り入れた製造受託会社に全て委託することに決定いたしました。委託先は、プロスタールの製造工程の一部委託を通じて取引のある秋山錠剤が設立する製造受託新会社とし、当社も一部出資を行います。新会社は、当社以外の製造受託も予定しております。なお、新会社工場の建設予定地は、当社との密接な協力関係を維持する必要から、当社いわき工場近隣のいわき中部工業団地となりました。

新会社の概要は次項のとおりです。

【ホルモン固形製剤製造受託新会社の概要】

(1) 商　　号	未定
(2) 設 立 時 期	2008 年 4 月 1 日
(3) 資　本　金	20 百万円
(4) 出 資 比 率	あすか製薬 14.5%　　秋山錠剤 85.5%
(5) 設 立 目 的	ホルモン固形製剤の受託製造
(6) 工場建設予定地	いわき中部工業団地　敷地面積：9,037.86 ㎡
(7) 製造開始時期	2012 年 4 月
(8) 工 場 要 員	2010 年度下期より要員を配置する。最大時で約 30 名を予定。 工程設計、技術移転については、当社が全面的に協力する。

以　上

【秋山錠剤株式会社の概要】

(1) 商　　号	秋山錠剤株式会社
(2) 主な事業内容	医薬品の受託製造、医薬品製剤研究、健康食品の受託製造
(3) 設 立 年 月	1946 年 7 月
(4) 本店所在地	東京都品川区平塚 2－4－21
(5) 代　表　者	代表取締役　秋山泰伸
(6) 資　本　金	15 百万円
(7) 従 業 員 数	約 100 名